

## 大津赤十字病院を受診された患者さんへ

本研究は、当院の倫理委員会で承認され、大津赤十字病院の施設長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	乳児てんかん性スパズム症候群と診断された症例の後方視的調査 (No.978号)
当院の研究責任者 (所属)	真田 由希子 (小児科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	乳児てんかん性スパズム症候群の臨床的特徴をまとめ解析することで、 今後のよりスムーズな治療体制を確立させる
調査データ 該当期間	2010年1月1日から2025年12月19日までの期間
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さん 上記期間内に乳児てんかん性スパズム症候群のため当院を受診した患者さん  ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料の提供はない
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：077-522-4131 担当者：大津赤十字病院小児科 真田由希子
備考	